

科学技術の潮流

JST研究開発戦略センター

(173)

イノベ型国家へ

中国では10月の中国共産党大会で習近平指導部が3期目に入った。この党大会で習総書記は、自立した高度な科学技術でイノベ型国家になることを目標に、「科学教育興国」「人材強国」「イノベーション駆動型発展戦略」を強調した。具体的な政策は主に2016年発表の「国家科学技術イノベーション計画」から継続的に進められ、財政面では競争的研究資金に加え、三つの「技術

創新引導基金」(技術イノベーション)政府誘導ファンド、表)で科学技術型新興企業を支援している。

一つ目の国家科技成果转化政府引導基金

国有企業の国家開発投資集団が出資する

期の中小企業に800億元超出資している。

発展の動向注視

省庁が発起し、国有企業などに指示して設立する官民ファンドである

転および応用によるイン

束ねる国家発展改革委

務院で主要政策を

中国、「引導基金」で新興支援



科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センターフェロー(海外動向ユニット) 田子智久

同志社大学経済学部卒業後、旭化成入社。感光性樹脂のマーケティング、電子材料の台湾・中国での製造販売会社の設立・経営を経て、電子材料の営業部長・事業部長(理事)などを歴任。21年より現職。

中国中央政府の技術創新引導基金

基金名	管理省庁	設立	概要
国家科技成果转化引導基金	科学技術部 財政部	14年	サブファンドを設立し、社会、地方政府に科学技術成果への投資を増やすよう指導
国家新興産業投資引導基金	国家発展改革委員会 財政部	16年	主にベンチャーキャピタル経由で新興産業に出資し、創業を支援
国家中小企業發展基金	財政部 科学技術部 工業情報化部 商務部	20年	サブファンドを設立し、中小企業のイノベーションと市場化を促進

各省庁、基金公表資料を基にJST研究開発戦略センターにて作成

か、地方政府の引導基金は、こうした中央金、税制優遇などで16

増えたこと、政策の成果を強調している。

なお、政府引導基金は02年に大学発ベンチャー企業が多い北京市中関村が設けた基金が始まりとされ、その後科学技術関連だけでなく、先進製造業や半導体産業など国家戦略に基づく産業支援策など、昨年末現在1988基金、投資額6兆1600億元まで拡大している。

今後、成長率鈍化、土地使用権販売低迷による地方財政の悪化に加え、政治主導の管理などによる研究活動への影響で、イノベーション駆動型の発展がどのように進むのか注目の必要がある。

(金曜日掲載)